

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
平成1年5月23日 第8報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	200		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	40		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	540		○
(珪) <i>Melosira distans</i>	80		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	680		
(珪) <i>Skeletonema potamos</i>	220		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	80		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	300		
(珪) <i>Nitzschia holsatica</i>	960	◎	
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	80		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	80		
(渦) <i>Gymnodinium</i> sp.	80		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	900	○	◎
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	260		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	120		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	240	5.2	2.0
(珪) 珪藻綱	3020	65.4	47.2
(渦) 渦鞭毛藻綱	80	1.7	3.1
(褐) 褐色鞭毛藻綱	1160	25.1	47.6
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	120	2.6	0.2
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	4620	総体積	3.31E+06
種類数	15	( $\mu\text{m}^3$ )	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Nitzschia holsatica</i>	960

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Cryptomonas</i> sp.	900

### 植物プランクトン第1優占種



***Nitzschia holsatica***  
(ササノハケイソウ)  
珪藻綱

*Synedra berolinensis*に似るが、処理して構造を見ると、龍骨点があることがわかる。

### 植物プランクトン第2優占種



***Cryptomonas* sp.**  
(クリプトモナス)  
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんで消化道を形成している。等長の2本の鞭毛を持つ。通常2個の大きな葉緑体を持ち、その色は黄色、褐色、赤色、赤褐色などさまざまである。